

2026年6月1日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行
りそな総合研究所 株式会社

「ESG 報告書活用型目標設定特約付融資～埼玉りそな SX ロードマップローン～」の取扱開始について

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 篠藤 慎一)、りそな総合研究所(社長 甲賀 一隆)は、お客さまの SX の取り組みを一層深化させるため、「ESG 報告書活用型目標設定特約付融資～埼玉りそな SX ロードマップローン～」の取り扱いを本日より開始します。

- **お客さまの事業特性や経営課題を踏まえた独自の報告書を提供し、SX 経営の現状と課題を可視化します**
SX への対応は中堅・中小企業にとっても不可避な社会的要請となっており、各企業の実情に応じた実効性の高い目標設定と継続的な取り組みが求められています。本商品は、「ESG 目標設定特約付融資～Try Now～^{※1}」の上位商品として、既に SX に着手するお客さまの取り組みを一層深化させることを目的としています。りそな総合研究所が「UNEP FI インパクトレーダー^{※2}」や「埼玉県 SDGs パートナー」登録制度^{※3}のデータを活用し、お客さまの事業内容や経営課題に即した SX の現状と課題を可視化した独自の報告書を作成します。併せて、可視化した課題を踏まえた ESG 目標の設定を支援し、SX 経営に向けたロードマップ策定を後押しします。
※1 『「ESG 目標設定特約付融資～Try Now～」の取扱開始について』をご参照ください
https://www.resona-gr.co.jp/holdings/news/newsrelease/detail/20210916_2266.html
※2 国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が開発した、企業や金融機関が自らの事業活動による社会的・環境的・経済的な影響を体系的に把握するための分析ツール
※3 埼玉県が、SDGs に自ら取り組むとともにその実施内容を公表する県内企業・団体等を登録する制度
- **ESG 目標を起点とした伴走支援を通じて、持続的な SX の実践を後押しします**
設定した ESG 目標の達成状況を確認しながら、環境変化や経営状況に応じた継続的な SX 支援を行います。目標を達成した場合には金利優遇を適用する仕組みとすることで、お客さまの取り組みを後押しします。金融とソリューションを一体で提供する伴走型支援により、SX 経営の定着と高度化を支援します。

スキーム図



商品概要

商 品 名	ESG 報告書活用型目標設定特約付融資～埼玉りそな SX ロードマップローン～
対象のお客さま	法人
お借入形式	証書貸付
資金使途	運転資金および設備資金
融資金額	原則 50 百万円以上 300 百万円以内
融資期間	5 年以上
融資手数料	当社所定の手数料
特約金利	適用金利から▲0.10% ^{※4}
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書にて可視化した課題をもとに、ESG 目標を設定していただきます ・ 審査の結果によってはご希望にそえない場合もございます ・ 上記以外の条件は個別に協議の上決定します

※4 ESG 目標を達成した場合には当該判定日以降に到来する最初の利息支払日の翌日から 1 年間特約金利を適用します